

## 第三セクターの経営情報について

報告対象団体		北九州まちづくり応援団（株）
会社概要	会社の事業概要	1 指定管理事業（小倉城、小倉城庭園、しろテラス） 2 共通駐車券事業及び賑わいイベント事務局事業
	資本金額	32,000 千円
	本市の出資額	1,000 千円
	本市の出資割合	3.125 %
	従業員数	39 人
営業報告の要点		<p>中心市街地の賑わい創出のため、次の活動を行った。</p> <p>1 指定管理事業 「小倉城」、「小倉城庭園」、「しろテラス」の指定管理者として、施設の管理・運営を行った。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、計95日間休館した（休館期間：5/12～6/20、8/7～9/30）。休館日数は前年度より増加したものの、東アジア文化都市や世界体操等のイベント効果により、入館者数は、小倉城は前年度比114%、小倉城庭園は11月以降の工事休館を除けばほぼ前年度並みとなった。</p> <p>2 共通駐車券事業及び賑わいイベント事務局事業 共通駐車券事業は、予定どおり実施した。賑わいイベント事務局事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、小倉イルミネーション点灯式の大乾杯大会を中止した。</p>
収支状況の要点	当期純利益	8,759 千円
	前年度との比較	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上高 214,078千円（前年度比22,582千円減） （前年度 236,660千円）</li> <li>・経常利益 11,425千円（前年度比9,634千円増） （前年度経常利益 1,791千円）</li> <li>・当期純利益8,759千円（前年度比7,177千円増） （前年度当期純利益 1,582千円）</li> </ul>
	その他 （剰余金・欠損金、設備投資、資金調達など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度末の繰越利益剰余金 ▲16,763千円</li> </ul>
繰越利益剰余金		▲8,003 千円
株主総会 〔令和4年6月29日 開催〕	監査報告	監査役1名が監査を実施した結果、適法かつ正確であった。
	議案	<p>(1)決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1号議案 第17期事業報告及び決算案承認の件</li> <li>・第2号議案 取締役の選任の件</li> </ul>

(令和4年3月31日現在)

北九州まちづくり応援団株式会社

令和3年度 経営状況報告

令和4年8月18日  
産 業 経 済 局

## 【1号議案】

### 第17期 令和3年度事業報告書（案）

〔 自：令和3年4月01日  
至：令和4年3月31日 〕

#### 活動の概要および成果

第17期(令和3年度)は、①指定管理事業、②共通駐車券事業、③賑わいイベント事務局事業を対応、北九州市の重要な観光資源である「小倉城／小倉城庭園」を中心に、行政や周辺の商店街などと連携、賑わいづくり・活性化に寄与、新型コロナウイルス感染拡大防止に対する方策や休業要請等、不測の事態に対応し、収益改善を図ってまいりました。

北九州市からの「指定管理事業」(小倉城・小倉城庭園)については、コロナ禍、5月12日～6月20日及び8月7日～9月30日における計94日間の臨時休館(前期は78日休館)、開館中の各種感染防止対策を履行の上、休館日数は前期より増加(121%)したものの、東アジア文化都市や世界体操等のイベント効果により、小倉城の入館者は前期比114%、小倉城庭園は11月以降の工事休館の影響を除けばほぼ前期比並みとなりました。指定管理終了に伴う予算外の一時費用が発生したものの、コロナ感染(不可抗力)影響に関する指定管理料等の補填(2,589万円)、雇用調整助成金の受給(831万円)及び経費削減(▲919万円)等の施策を実施することにより、経常利益606万円と増益(前期比771万円増)を達成することができました。

本部事業については、本部移転に伴う一時費用が発生(次年度以降経費減に貢献)したものの、雇用調整助成金、国・市の月次支援金など各種助成金・給付金の活用により、黒字化することができました。

以上の事業活動の結果、売上高は2億1,407万円(前年比90.5%)ながら、経費は1億6,288万円(前年比87.7%)で、経常利益1,142万円となり前期比963万円増の改善となりました。

指定管理事業の終了に伴い不活動資産245万円を除去、納税の上、当期純利益は875万円となりました。

# 貸借対照表

北九州まちづくり応援団 株式会社

令和 4年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 76,530,783】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 37,450,022】</b>
現 金	2,144,326	未 払 費 用	29,285,142
預 金	25,602,094	未 払 法 人 税 等	208,500
売 掛 金	856,752	預 り 金	5,212,980
商 品	598,984	未 払 消 費 税	2,743,400
貯 蔵 品	82,069	<b>【固定負債】</b>	<b>【 16,762,000】</b>
仮 払 金	27,500	長 期 借 入 金	16,762,000
未 収 入 金	46,915,836	<b>負債合計</b>	<b>54,212,022</b>
立 替 金	303,222		
<b>【固定資産】</b>	<b>【 1,677,977】</b>		
(有形固定資産)	( 1,571,977)	<b>純資産の部</b>	
建 物 附 属 設 備	1,571,977	<b>【株主資本】</b>	<b>【 23,996,738】</b>
(投資その他の資産)	( 106,000)	資 本 金	32,000,000
出 資 金	10,000	(利 益 剰 余 金)	( 48,003,262)
敷 金	96,000	そ の 他 利 益 剰 余 金	48,003,262
		繰 越 利 益 剰 余 金	48,003,262
		<b>純資産合計</b>	<b>23,996,738</b>
<b>資産合計</b>	<b>78,208,760</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>78,208,760</b>

# 損益計算書

北九州まちづくり応援団 株式会社

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

単位：円

科 目	金 額	
<b>【売 上 高】</b>		
売 上 高		214,078,830
<b>【売 上 原 価】</b>		
期 首 棚 卸 高	2,231,501	
仕 入 高	63,052,365	
* * 合 計 * *	65,283,866	
期 末 棚 卸 高	△598,984	64,684,882
<b>売上総利益金額</b>		<b>149,393,948</b>
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		<b>162,880,951</b>
<b>営業損失金額</b>		<b>△13,487,003</b>
<b>【営業外収益】</b>		
受 取 利 息	348	
雑 収 入	24,945,360	24,945,708
<b>【営業外費用】</b>		
支 払 利 息 割 引 料	12,810	
雑 損 失	20,014	32,824
<b>経常利益金額</b>		<b>11,425,881</b>
<b>【特別損失】</b>		
固 定 資 産 除 却 損		2,457,500
<b>税引前当期純利益金額</b>		<b>8,968,381</b>
法人税、住民税及び事業税		208,553
<b>当期純利益金額</b>		<b>8,759,828</b>

# 販売費及び一般管理費

北九州まちづくり応援団 株式会社

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

単位：円

科 目	金 額
給 与 手 当	51,429,779
給 雑	5,812,175
賞 退 職 金	1,400,000
法 定 福 利 生 費	3,372,000
福 厚 交 通 費	9,526,406
旅 費 交 信 費	3,294,304
通 交 際 却 費	11,295
減 価 償 借 料	1,791,955
賃 借 料	11,450
保 険 料	703,283
修 繕 費	5,573,011
水 道 光 熱 費	206,050
消 耗 品 費	525,500
租 税 公 課 費	6,521,804
事 務 用 品 費	895,354
広 告 宣 伝 費	44,100
委 託 費	133,406
印 刷 費	15,028,352
支 払 手 数 料	5,774,915
諸 会 議 費	619,400
呈 茶 費	341,272
文 化 事 業 用 費	276,780
維 持 清 掃 費	142,934
警 備 業 務 費	870,942
保 守 点 検 費	5,023,454
地 代 家 賃 費	16,634,289
事 業 運 営 費	1,592,758
協 賛 金	4,111,400
雑 費	1,958,500
	984,046
	3,035,000
	15,235,037
合 計	162,880,951

# 株主資本等変動計算書

北九州まちづくり応援団 株式会社

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

単位：円

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
当期首残高	32,000,000	△16,763,090	△16,763,090	15,236,910	15,236,910
当期変動額					
当期純利益		8,759,828	8,759,828	8,759,828	8,759,828
当期変動額合計	-	8,759,828	8,759,828	8,759,828	8,759,828
当期末残高	32,000,000	△8,003,262	△8,003,262	23,996,738	23,996,738

## 個別注記表

北九州まちづくり応援団 株式会社

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法を採用しています。

#### 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

定率法を採用しています。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しています。

##### (2) 無形固定資産

定額法を採用しています。

#### その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

##### 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

### 貸借対照表等に関する注記

#### 有形固定資産の減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額

678,523円

### 株主資本等変動計算書に関する注記

#### 発行済株式の種類及び総数に関する事項

前期末株式数（発行済普通株式）

640株

当期増加株式数（発行済普通株式）

当期減少株式数（発行済普通株式）

当期末株式数（発行済普通株式）

640株

前期末株式数（発行済優先株式）

当期増加株式数（発行済優先株式）

当期減少株式数（発行済優先株式）

当期末株式数（発行済優先株式）



## 監査報告書

北九州まちづくり応援団株式会社  
代表取締役 白川 敬 様


第17期事業年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日迄）の  
会計帳簿ならびに必要な関係書類を綿密に監査いたしました。

その結果、いずれも適法かつ妥当である事を認めます。

以上

令和 4 年 6 月 / 日

北九州まちづくり応援団株式会社

監査役： 安田堅太郎 

【2号議案】 取締役選任（案）について

(1)株主総会決議事項：取締役および監査役の選任（案）

氏名	生年月日		備考	
白川 敬		取締役	北九州商工会議所 副会頭	(留任)
小松 良明		取締役	小倉中央商業連合会 顧問	(留任)
田中 規雄		取締役	北九州市 小倉北区長	(留任)
船津 章裕		取締役	北九州商工会議所 担当部長	(留任)
今谷 繁樹		取締役	北九州まちづくり応援団(株) 本部長	(新任)
安田 堅太郎		監査役	西鉄バス北九州(株) 代表取締役社長	(留任)

※二郎丸聡夫取締役は、第17回株主総会をもって退任。

・取締役の任期期間

至 第17回定時株主総会終結時 (令和4年6月29日)

至 第19回定時株主総会終結時 (令和6年6月末予定)

・監査役の任期期間

至 第15回定時株主総会終結時 (令和2年6月25日)

至 第19回定時株主総会終結時 (令和6年6月末予定)

令和4年3月31日現在

## 会社の概要

## (1) 主な事業内容

- ①「中心市街地活性化事業」の推進
- ②まちづくりに関する事業の企画推進、経営、管理、コーディネート
- ③公共施設の管理運営受託

## (2) 事業所

本社  
・北九州市小倉北区紺屋町13-1

## (3) 株式の状況

- ①会社が発行する株式の総数 1,000株
- ②発行済株式の総数 640株
- ③当期末株主数 17名

## (4) 株主の状況

(1株=5万円)

株 主 名	持株数	出資金額
株式会社井筒屋	80株	400万円
北九州商工会議所	60株	300万円
TOTO株式会社	60株	300万円
株式会社安川電機	60株	300万円
小倉中央商業連合会	60株	300万円
協同組合日専連北九州	60株	300万円
シャボン玉石けん株式会社	60株	300万円
APAMAN株式会社	20株	100万円
第一交通産業株式会社	20株	100万円
西鉄バス北九州株式会社	20株	100万円
中央記念株式会社	20株	100万円
国際興業株式会社	20株	100万円
株式会社九広	20株	100万円
石川金属工業株式会社	20株	100万円
福岡地所株式会社	20株	100万円
株式会社朝日広告社	20株	100万円
北九州市	20株	100万円
合 計	640株	3200万円

## (5) 取締役および監査役

氏名	生年月日	役職	備考
白川敬		代表取締役社長	北九州商工会議所 副会頭
二郎丸聡夫		取締役	北九州商工会議所 理事・事務局長
小松良明		取締役	小倉中央商業連合会 理事長
田中規雄		取締役	北九州市 小倉北区長
船津章裕		取締役	北九州まちづくり応援団(株)
安田堅太郎		監査役	西鉄バス北九州(株) 代表取締役社長